

# ベトナム・ホイアン市における エコシティ実現に向けた 電動アシスト自転車等の普及活動

ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発

電動自転車利用実態  
宿泊施設貸出 128人回数

電動自転車利用実態  
住民貸出 892人回数

今年度計画の達成度 70%

目標達成度 60%



電動アシスト自転車についての中学校への出前授業

## 活動内容と成果

●現地の交通実態の把握…交通量調査を実施(2年目) ●子どもたちの通学(送迎)実態の把握…学校構内駐輪調査実施(2年目) ●日本製電動アシスト自転車の貸出し15台…宿泊施設:128人回数/年、住民:892人回数/年 ●ハノイ土木大学での学生への貸出し3台…118人回数/3か月 ●電動アシスト自転車を含めたエコ交通のシンポジウム(9月)や中学校への出前授業(3月)の普及啓発 ●他地域への本活動のプロモーション(ラオカイ市、ハノイ市、フエ市、ダラット市、ホーチミン市、ブンタウ市)

## 課題

エコシティであるホイアン市でも、この数年で、自転車からバイク(電動バイクも含む)の急速な転換がみられ、環境だけでなく、市民生活の安全等への影響も懸念されている。

## 目標

ホイアン市の規模・地理的特性ではバイクの必要性は高くないため、電動アシスト自転車の利便性・安全性を広く市民に普及啓発し、利用増加を図り、環境負荷を軽減していく。



電動アシスト自転車の宿泊施設への貸出し

## 苦勞した点と工夫した点

### 苦勞した点

電動アシスト自転車の不具合や利用者の心理的障害(盗難の心配等)から、貸出し先がなかなか見つからなかったこと。

### 工夫した点

貸出し先の宿泊施設を検証・厳選し、住民への貸出しは、まだバイクに乗れない中学生に焦点をあて、PRし、関心を得られたこと。

| 活動地域 |  ベトナム

〒171-0031  
東京都豊島区目白2-3-3  
ゴム産業会館1A  
電話: 03-6914-3404  
E-mail: carfreejapan@cfjapan.org  
<http://www.cfjapan.org/>



今後の  
展望

今後も宿泊施設や飲食店、中学生への貸出しを実施し、着実な利用と実態調査を目指す。なお、ハノイ土木大学での継続的な貸出しや他都市のプロモーションも行い、電動アシスト自転車の潜在的なニーズを把握したい。